

胆振地区 新規就農者紹介



2024年7月取材

セイン・ソヘンさん
高橋明子さん (厚真町)

就農年:2024年4月

作物:いちご(品種:けんたろう、すずあかね)

【今後の展望】

正品率を上げるため、納得のいく管理を行い、高品質の美味しいいちごを栽培する。

日々のは場管理を基本とし、納得のいく品質のいちごを栽培することを第一に考えています。将来的には経営改善も考慮し、ハウスの自動巻き上げ機等の導入を図りながら省力化と同時に品質も向上させていきたいです。

【就農のきっかけ】

カンボジア出身のセインさん。母国でもいちごを食べていましたが、横浜に住んでいた頃に食べた日本のいちごの美味しさに感動。そこで、自分の手でいちごを栽培したいと思い、就農を決意。3年間の研修を経て就農しました。

【就農して感じたこと】

一番よかったと感じることは、自分の大好きないちごを自分の手で栽培できることです。

防除や施肥等の管理作業に難しさを感じていますが、農業改良普及センターの指導やJAのいちご部会の先輩からアドバイス等をいただき頑張っています。

【ほ場風景】



(ハウスの外観)



(ハウス内のいちご)



(出荷前のいちご)

【活用(予定)した事業】

- ・新規就農者育成総合対策のうち『経営開始資金』(申請中)
- ・厚真町担い手育成夢資金